

父親の三佐博氏は、

「博文は自分で反省せなあかん。それだけや。奥さんも娘も動揺しとるよ。シヨツクは受けるよな。僕ら親がちゃんと守っとるよ」と語るが、門議員は、

「いま起こっている状況を見て、耐えているだけ」と言っただけで、

「こっちは誠意を持って対応したつもりでも、おもしろおかしく表現されるのでお答えできません。こんな結末になって、本当に驚いていますよ」